

7/15

平成8年(1996年)
No.626

広報むこう

森と湖に親しむ旬間 7月21日~31日

水とみどりから生まれる
まちづくり

●発行 向日市役所(京都市向日市寺戸町中野20)

●編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111

6月24日(月)、向日市いじめ防止対策連絡会議の第一回目の会議が市役所大大会議室で開催されました。

この会議は、中学校や友会連絡協議会等の16関係諸団体で組織され、学校や地域社会でのいじめ問題についての基本的な認識と取り組み、具体的な防止対策の推進等を協議し連絡調整を行うことを目的に設置されました。

今回の会議では、各役員への委嘱状の交付、連絡会議の庶務担当である向日市教育委員会学校教育課から向日市いじめ防止対策連絡会議の組織の概要説明及び

「いじめを出さない学校づくりのために、基本的人権認識からスタートする必要があるのではないか等、それらの立場から問題と思われる事象についての意見が出されました。

向日市いじめ防止対策連絡会議初会合

基本的事項の確認

設置についての経過報告がなされ、また、市内3中学校区から現状報告が行われました。

今後の取り組みとして、いじめ問題を念頭において

先生が生徒に接する姿勢にメンバーのなかからは、「生徒に接する姿勢に」との見方や、いじめは交通違反のように

「生徒にとって学校が楽しくてしかたがない」「学校に居場所があることが大切」「先生も生徒も親も一緒に相談できる電話相談の窓口、スクールホットライン(電話931-6060直通)を教育委員会内に開設しています。

向日市ではいじめ対策の一つとして、子供たちが気軽に相談できる電話相談の窓口、スクールホットライン(電話931-6060直通)を教育委員会内に開設しています。

「応募方法①作品の裏面に住所、氏名、年齢、職業(学生は学校名と学年)、性別、電話番号、作品のコメントを記載。②著作権は主催者に帰属、作品の返却はしません。③審査発表は10月上旬の予定。④応募は9月13日(金)までに向日市環境対策課(内線227)へ。採用は2点、応募者全員に記



私たち一人ひとりの意識改革が大切です

朝の清澄な空気を震わせて青色の塵芥車がごみの回収に向かいます。家庭から出されるごみは平均一軒で2袋、作業員さんのあざやかな手捌きで、ビニール袋が次々と塵芥車に吸い込まれていきます。まちを清潔に保つ努力が今日も常々と続けられます。

でも、ごみの出したかたのマナーは守られているのでしょうか。

回収作業が能率的に行われ、まちがより美しくなるよう十分ご協力いただいているでしょうか。

一度確かめてはいかがでしょう。

分別はしっかりとお願いします。

燃えるごみ

【台所ごみ】

残飯・吸いがら・お茶がら・野菜くず
※よく水を切って!



燃えないごみ(分別収集)

金属類

大部分が金属のもの



空缶

空缶類全般
中身を出し、洗って出してください。

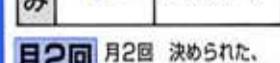


空ビン

ビン類全般
中身を出し、洗って出してください。

埋立類

電球・蛍光灯
陶器類
ビン類のキャップ等



有害ごみ

筒型乾電池
ボタン型電池は販売店へ。

週2回収集

阪急から東側全域
(月)・(木)曜日

阪急から西側全域
(火)・(金)曜日

収集日の午前8時までに出してください。

月2回収集

月2回 決められた、最寄りのステーションに出てください。

収集日の午前7時から9時までに出てください。



じんかい君 デザイン募集

環境対策課

内線227

■広報むこうは、再生紙を使用しています。限りある資源を守りましょう■